

# きりの里

(「基里」の「里」を音読みにして、「きり」としています。)



本校は、鳥栖市立基里小学校と施設分離型小中一貫教育を推進しています。

基里中学校だより第12号

令和8年1月8日

文責 校長 日吉 敬子

学校教育目標:主体的に考え行動することができる生徒の育成を目指す

## 新しい年のスタートに「休眠打破」

毎年春に私たちを楽しませてくれる桜の開花。春に咲く花の芽は、前年の夏につくられるそうです。

その後、秋から冬にかけて「休眠」という状態になります。休眠した花の芽は、一定期間低温にさらされ、特定の刺激を受けた後、眠りからさめ、開花の準備を始めると考えられており、これを「休眠打破」と言います。

休眠の一定期間を低温にさらされることが重要であり、冬のない常夏の国では、日本の桜は美しく咲かないそうです。休眠の間に厳しい寒さを経てこそ、あの美しい花を咲かせることができるということです。

人間にも同じことが言えるのではないのでしょうか。私たちが成長するためにはある程度の「寒さ」が必要なかもしれません。寒さから逃げずに、寒さにさらされ、寒さに耐えた後に、時期が来れば、開花を迎える。

変化のなさそうに見える冬の桜も、実は春の開花に向けて着々と準備をしている。

3年生の皆さんは、特に今の時期は、寒さにさらされている時だと感じるのかと思います。ですが、休眠打破、この寒さを経験すればこそその春の開花であることを信じて準備を進めてください。1、2年生の皆さんも、この3学期を、一年間のまとめとして、また、次の新しい学年に向けた「ゼロ」学期として充実させてください。

## がんばれ！3年生

### 「人によく学び、 自分でよく考える」

心ある立派な成長をしていく人が道に志した場合学問に励み、また、それを考えるものである。

例えば、昼に人や仲間と学び、夜はよく自分で考えるのである。

考えれば考えるほど得るものがあり、

学べば学ぶほど行うべきことが出てくる。

—「運命を拓く×心を磨く 吉田松陰」

遠越段著 2023年総合法令出版株式会社

より引用—

勉強も面接内容も、まずは自分でしっかりと考えることが大切です。その上で、一緒に学ぶ仲間の存在があれば、とてもありがたいものです。吉田松陰は、人に学ぶことと、自分でよく考えることの両輪が大切であると考えていたそうです。

受験は団体戦とよく言われます。最終的には自分自身が乗り越えていかなければならないのですが、苦しいときに仲間の存在を感じる事ができれば、どれほど心強いことでしょうか。残り少ない中学校生活。お互いを刺激し合い高め合いながらも思いやりをもって日々を過ごし、本番に臨んでほしいと思います。がんばれ、3年生！

## 玄関正月飾り

